令和８年度運営協議会資料	議題２

海匝地域における非常時保健活動に向けた連携強化について

地域保健福祉課

災害時等の非常時において保健活動が円滑に実施できるよう平時に関係機関との連携強化を図っている。地域の関係機関ごとの役割や体制について相互理解と情報共有に努めることが、各々の体制の確認と見直しにもつながっていることから、あらゆる事業をとおして取り組んでいる。

１　海匝保健所管内保健師業務連絡研究会（３回/年）の実施

災害等発生時の活動を円滑にするための情報共有と実働に向けた調整、研修等を行っている。

令和８年度は「避難所で行うヘルスケアトリアージと避難所アセスメント」をテーマに市町村保健担当者(保健師、管理栄養士等)を対象とした研修会(１回)と、「災害時保健活動に従事する応援派遣者受入れのための体制の整備～自組織の体制から関係機関との連携の在り方について検討～」をテーマとする組織体制化をめざした検討会(２回)を開催している。

令和８年度研修会の様子

「避難所運営シミュレーション」



「避難所で行うヘルスケアトリアージと避難所アセスメント」(10 月 19 日開催)





２　海匝保健所管内行政栄養士業務研究会（３回/年）の実施

管内３市の保健担当栄養士の業務研究会において、災害時の食支援をテーマに、フェーズごとの支援活動の内容検討や情報交換を行っている。

３　調整会議及び訓練等への積極的参加

旭市自立支援協議会災害対策プロジェクト等へ参加している。

４　県民への啓発

災害対策としての平時の備えについて、長期在宅療養の方と家族の方をはじめとする県民に対して啓発及び情報提供を行っている。



